**教材５―（２）**　　**ローマ字**　　　 年 組 番　名前

一　次のひらがなの言葉をローマ字の小文字で書きましょう。

二　 県の名前をローマ字で書いてみよう。

《先生方へ》

表記については，必要に応じて訓令式とヘボン式の両方を扱うようにします。学校では訓令式表記を基本としていますが，実社会ではヘボン式表記が一般的で，多く使われていますね。

【参考】

○撥音：原則として撥音「ん」は「n」で表す。

例：**genki** <元気>

○促音：原則として、促音は直後の子音字を繰り返す。

例：**kippu** <切符>

○長音：(1) 母音字の上にサーカムフレックス(山形)をつける。(訓令式)

例：**Kyôto** <京都>

(2) 母音字の上にマクロン(横棒)を

つける。(ヘボン式)

例：**Kyōto** <京都>

人の名前や地名は，はじめの字を大文字で書きます。

1. なまえ

1. せかい

1. おわり

1. うみ